

**令和2年度
県民歯科保健実態調査(成人)
報告書**

令和3年10月

はじめに

本県では、健康寿命の延伸や身体健康維持増進には歯及び口腔健康づくりも重要な役割を果たすことから、県民の皆様生涯にわたる健康の保持増進を図ることを目的として、「神奈川県歯及び口腔健康づくり推進条例」を平成23年3月に制定し、同年7月1日に施行いたしました。

「県民歯科保健実態調査」は、条例第12項第1項に基づき、おおむね5年ごとに、県民の皆様歯科疾患の状況その他の歯及び口腔健康づくりに関する実態を把握することを目的として実施しています。

また、本県では、歯と口腔健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成25年3月には「神奈川県歯及び口腔健康づくり推進計画」を策定しました。令和4年度には、計画の最終評価を予定しています。この「県民歯科保健実態調査」の結果は、現行計画の最終評価や、その後に予定される次期計画の策定、新たな指標や施策の検討、様々な歯科保健の課題に活用してまいります。

本報告書は、成人編と幼児、児童・生徒編の二部構成でまとめています。市町村の歯科保健施策の立案、関係団体の活動計画の作成等、今後の歯及び口腔健康づくりの推進において、様々な分野でご活用いただければ幸いです。

終わりに、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大という誰もが予想していなかった、生活や行動に変化を余儀なくされる困難な状況において、県民の皆様、公益社団法人神奈川県歯科医師会及び会員診療所の皆様、市町村、教育機関、大学、団体等関係者の方々には多大なるご協力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

令和3年10月

神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課長 梶 晴美

目 次

I	調査の概要	
1	実施要領	
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査実施機関	1
	(3) 調査対象	1
	(4) 調査数	1
	(5) 調査期日と調査実施期間	1
	(6) 調査内容	1
	(7) 政策への反映	1
	(8) 公表の時期及び方法	1
	(9) その他	1
	(10) 附則	1
2	調査の方法	
	(1) 調査主体	2
	(2) 調査主体	2
3	診査基準・記入方法	
	(1) 歯の状況	2
	(2) 歯周組織の状況	3
	(3) 口腔清掃状態	4
	(4) その他の所見	4
4	調査の分析	
	(1) 分析機関	4
	(2) 分析方法	4
5	個人情報の安全管理	4
6	調査票	5
7	神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の目標値・歯科口腔保健の 推進に関する基本的事項の目標値の一覧表	
	(1) 成人期	10
	(2) 高齢期	10
II	調査結果の概要	
1	総括	
	(1) 調査の概要	11
	(2) 口腔診査の結果	11
	(3) 全国（平成 28 年度歯科疾患実態調査）値との比較	12
	(4) 県民へのアンケートより	12
	(5) 口腔保健状況と口腔保健への意識及び保健行動との関係	14
	(6) 口腔保健状況と要介護度との関係	15
	(7) オーラルフレイルのスクリーニングの結果	15
	(8) まとめ	15

2	被調査者	
	(1) 被調査者数	17
	(2) 地区別被調査対象者数	19
3	口腔診査の結果	
	(1) 現在歯の状況	20
	(2) 喪失歯とその補綴状況	35
	(3) 歯周組織の状況	41
	(4) 歯頸部の状況（くさび状欠損を有する者の割合、1人平均くさび状欠損歯数）	54
4	全国（平成28年度歯科疾患実態調査）と神奈川県との比較	
	(1) 現在歯の状況	57
5	神奈川県における男女別集計比較	
	(1) 健全歯、処置歯、未処置歯の1人平均歯数の男女別推移	63
	(2) 1人平均喪失歯数の男女別推移	65
	(3) 歯周組織の状況における男女別の推移	66
6	生活習慣、歯科保健等に関する調査の結果	
	(1) 健康への意識	68
	(2) 咬合と咀嚼の状況	84
	(3) 歯科医院の受診の状況	97
	(4) 口腔保健に関する保健行動と意識	111
7	口腔保健状況と口腔保健への意識及び保健行動との関係	
	(1) 現在歯数に影響を与える要因の分析	156
	(2) 歯肉出血に関わる要因	172
	(3) 歯周ポケットに関わる要因	177
8	口腔保健状況と要介護度との関係	
	(1) 1人平均現在歯数の要介護度別推移	184
	(2) 歯周ポケットの重症度の要介護度別推移	185
9	オーラルフレイルのスクリーニングの結果	
	(1) オーラルフレイルの危険性と1人平均歯数	186
	(2) オーラルフレイルの危険性と歯肉出血	188
	(3) オーラルフレイルの危険性と歯周ポケット	188
III	集計結果表	
1	口腔診査の結果	
	(1) 年齢階級別集計 口腔内状況（その1）	189
	(2) 年齢階級別集計 口腔内状況（その2）	197
	(3) 全国（平成28年度歯科疾患実態調査）と神奈川県との比較	205
2	生活習慣、歯科保健等に関する調査の結果	
	(1) 健康への意識	210
	(2) 咬合と咀嚼の状況	222
	(3) 歯科医院の受診の状況	237
	(4) 口腔保健に関する保健行動と意識	249
	(5) オーラルフレイルのスクリーニング	285

